

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

# 東京都感染症週報

2021年第18週  
(5月3日～5月9日)

- \* 2021年5月12日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 今週は病原体検査情報の掲載をお休みします。

令和3年(2021年)5月13日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2021年18週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		15週	16週	17週	18週	年累計	18週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	45	45	39	24	733	104	5,108
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 <sup>*1</sup>							
	中東呼吸器症候群 <sup>*2</sup>							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
	鳥インフルエンザ(H7N9)							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢					2		4
	腸管出血性大腸菌感染症	1	4	2	2	35	24	343
	腸チフス							
	パラチフス							
四類	E型肝炎	5	2	4	1	54	6	201
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎					8		25
	エキノコックス症							11
	黄熱							
	オウム病							3
	オムスク出血熱							
	回帰熱							2
	キャサナル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	ジカウイルス感染症							
	重症熱性血小板減少症候群 <sup>*3</sup>						1	29
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
つつが虫病		1			2	1	81	
デング熱								
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

\*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。

\*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		15週	16週	17週	18週	年累計	18週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	2	49
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア							4
	野兎病							
	ライム病							5
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
レジオネラ症	2		1		31	7	359	
レプトスピラ症					1		2	
ロッキー山紅斑熱								

2021/5/12集計

( 全数把握対象疾患のコメント:一類～四類 )

〈二類感染症〉

**結核 24件** 患者 19件(肺結核 12件、その他の結核 5件、肺結核及びその他の結核 2件)、無症状病原体保有者 5件、年齢は20代 4件、30代 2件、40代 4件、50代 2件、60代 3件、70代 1件、80代 5件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 16件、中国 1件、不明 7件であった。

〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 2件** 患者 2件、血清型・毒素型はO157 VT2 1件、血清型不明VT型不明 1件、年齢は20代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 1件、不明 1件、推定感染経路は不明 2件であった。

〈四類感染症〉

**E型肝炎 1件** 年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2021年18週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		15週	16週	17週	18週	年累計	18週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	1	4		1	27	5	174
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)			2		22	2	70
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	4	2	2	61	11	554
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) *1	1				1		6
	急性脳炎 *2	1				7	1	105
	クリプトスポリジウム症							1
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	7	1	60
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		3	1	24	4	227
	後天性免疫不全症候群	7	9	6	1	123	4	323
	ジアルジア症					4	1	12
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1			7	3	77
	侵襲性髄膜炎菌感染症							1
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2	5	6	40	28	465
	水痘(入院例に限る)	2		1		12	1	93
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	38	35	40	29	698	47	2,048
	播種性クリプトコックス症				1	4		43
	破傷風					1		23
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			1		36
百日咳		1	2		28	5	203	
風しん					1		6	
麻しん								
薬剤耐性アシネトバクター感染症								

2021/5/12集計

\*1 2018年5月1日より追加指定された。

\*2 ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 1件** 病型は腸管、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

**カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2件** 病原菌はエンテロバクター・クロアカ 2件、年齢は70代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は医療器具関連感染 1件(尿路カテーテル)、以前からの保菌又は院内感染又は手術部位感染 1件、90日以内の海外渡航歴無し 2件であった。

**クロイツフェルト・ヤコブ病 1件** 孤発性-古典型CJD、年齢は70代であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件** 血清群はA群、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染であった。

**後天性免疫不全症候群 1件** 無症候キャリア、性別は男性、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 6件** 血清型は検査未実施 5件、記載無し 1件、年齢は5歳未満 2件、40代 1件、60代 1件、70代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 5件、不明 1件、推定感染経路・原因は飛沫・飛沫核感染 1件、誤嚥性肺炎 1件、不明 4件、肺炎球菌ワクチン接種歴は13価4回接種済み 1件、13価3回接種済み 1件、不明 4件であった。

**梅毒 29件** 患者 19件(早期顕症梅毒Ⅰ期 12件、早期顕症梅毒Ⅱ期 7件)、無症候梅毒 10件、性別は男性 21件、女性 8件、年齢は20代 12件、30代 9件、40代 3件、50代 4件、60代 1件、推定感染地は国内 28件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 27件(同性間 5件、異性間 16件、両性間 1件、性別不明 5件)、不明 2件であった。

**播種性クリプトコックス症 1件** 年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染原因は免疫不全(腎不全)であった。

※ 第17週で報告のあった〔五類〕劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件は削除された。  
 ※ 第15週該当分として〔五類〕カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件の追加報告があった。  
 ※ 第16週該当分として〔五類〕アメーバ赤痢 1件の追加報告があった。  
 ※ 第17週該当分として〔五類〕梅毒 5件、百日咳 1件の追加報告があった。

# 定点把握対象疾患 報告数 2021年18週

上段: 報告数  
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2021年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		15週	16週	17週	18週		
小児科	RSウイルス感染症	76 0.29	62 0.24	81 0.32	58 0.22	258	264
	咽頭結膜熱	15 0.06	24 0.09	27 0.11	22 0.09		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	83 0.32	88 0.34	91 0.35	52 0.20		
	感染性胃腸炎	851 3.27	1,044 4.06	1,032 4.02	537 2.08		
	水痘	13 0.05	20 0.08	37 0.14	27 0.10		
	手足口病		3 0.01	6 0.02	5 0.02		
	伝染性紅斑	3 0.01	6 0.02	4 0.02	6 0.02		
	突発性発しん	121 0.47	158 0.61	145 0.56	85 0.33		
	ヘルパンギーナ	2 0.01	2 0.01	3 0.01	3 0.01		
	流行性耳下腺炎	13 0.05	16 0.06	13 0.05	11 0.04		
	川崎病 <sup>*1</sup>	6 0.02	5 0.02	1 0.00	2 0.01		
	不明発しん症 <sup>*1</sup>	5 0.02	6 0.02	10 0.04	6 0.02		
	インフル エンザ	インフルエンザ <sup>*2</sup>					
眼科	急性出血性結膜炎				37	39	
	流行性角結膜炎	10 0.26	8 0.21	5 0.13			
基幹	細菌性髄膜炎 <sup>*3</sup>				25	25	
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						1 0.04
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1 0.04				1 0.04
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) <sup>*4</sup>						
	インフルエンザ入院						
2021/5/12集計							

\*1 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患である。

\*2 鳥インフルエンザを除く。

\*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

\*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

## ( 今週の注目される定点把握対象疾患 )

- ・ 突発性発しんおよびRSウイルス感染症を除き、対象疾患で定点当たり報告数が例年並み以下になっています。
- ・ 全体的に、前週に比べて定点当たり報告数は減少していますが、連休中の医療機関の休診が影響していると考えられます。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2021年18週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病
～5か月				1							
6～11か月	8	5	5	48	1	1		27			1
1歳	28	9	8	79		2	1	40	1		
2歳	16	5	5	59	1	2	1	12		1	
3歳	4	1	8	60	1			1	1		
4歳	2	1	1	34	5			5	1		
5歳			2	35	5		1			5	1
6歳			2	30	4					3	
7歳			4	23	3		2			1	
8歳			4	16	1		1				
9歳			1	14	1					1	
10～14歳			8	62	4						
15～19歳			3	13							
20～29歳		1	1	63	1						
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	58	22	52	537	27	5	6	85	3	11	2
先週比	-23	-5	-39	-495	-10	-1	2	-60		-2	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹					
	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出 血性結 膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月					1					
6～11か月	1									
1歳	4									
2歳										
3歳										
4歳	1									
5歳										
6歳										
7歳										
8歳										
9歳										
10～14歳										
15～19歳										
20～29歳										
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳					1					
80歳以上							1	1		
合計	6				2		1	1		
先週比	-4			-5	2		1	1		

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2021年18週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病
千代田								0.33			
中央区				5.33			0.33				
みなと	0.17			1.00				0.17			
新宿区	0.14		0.57	1.71				0.14	0.14		
文京				3.00				0.75		0.25	
台東		0.50	0.25	8.00	0.25	0.25	0.25	0.75		0.25	
墨田区	0.20	0.20		1.00				0.60			
江東区	0.44	0.22	0.22	3.44	0.11		0.11	0.33			
品川区	0.38			1.38				0.38			
目黒区	2.00			3.00	0.60						
大田区	1.69	0.15		3.38	0.23			0.38			
世田谷	0.13	0.06	0.06	1.81	0.19			0.13		0.19	
渋谷区				1.50		0.25		0.25			
中野区			0.17	5.00	0.17			0.50			
杉並				1.18			0.09	0.27	0.09		0.09
池袋			0.20	0.40	0.20						
北区			0.43	1.29				0.57	0.14		
荒川区	1.50			3.00	0.75			0.50			
板橋区			0.10	2.60	0.20		0.20				
練馬区		0.23	1.62	2.77	0.15			0.54		0.08	
足立		0.08		1.08	0.15			0.31		0.08	0.08
葛飾区				1.63				0.50			
江戸川		0.08		1.42				0.50			
八王子市	0.30	0.20	0.20	2.70	0.10			0.20		0.20	
町田市	0.25		0.63	2.00				0.13		0.13	
西多摩		0.25		1.50				0.25			
南多摩	0.11			1.33	0.11			0.44			
多摩立川	0.07	0.07	0.07	1.07		0.07		0.50			
多摩府中	0.06	0.06	0.22	2.17	0.06	0.06		0.17		0.06	
多摩小平		0.21	0.36	1.79	0.14	0.07		0.50			
島しょ											
東京都	0.22	0.09	0.20	2.08	0.10	0.02	0.02	0.33	0.01	0.04	0.01

	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹					
	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
千代田										
中央区										
みなと							1.00	1.00		
新宿区										
文京										
台東										
墨田区										
江東区										
品川区										
目黒区										
大田区										
世田谷	0.06									
渋谷区	0.25									
中野区										
杉並	0.09									
池袋										
北区										
荒川区										
板橋区										
練馬区										
足立										
葛飾区										
江戸川										
八王子市										
町田市										
西多摩	0.13									
南多摩										
多摩立川	0.07									
多摩府中	0.06				0.67					
多摩小平										
島しょ										

東京都	0.02				0.08		0.04	0.04		
-----	------	--	--	--	------	--	------	------	--	--



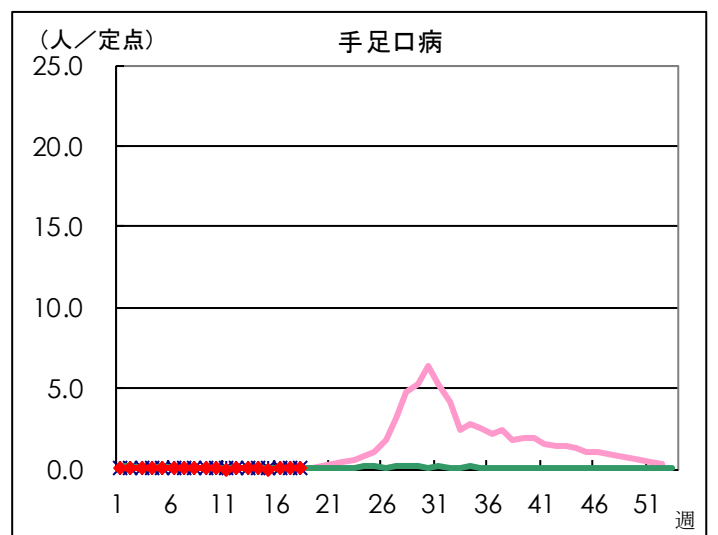
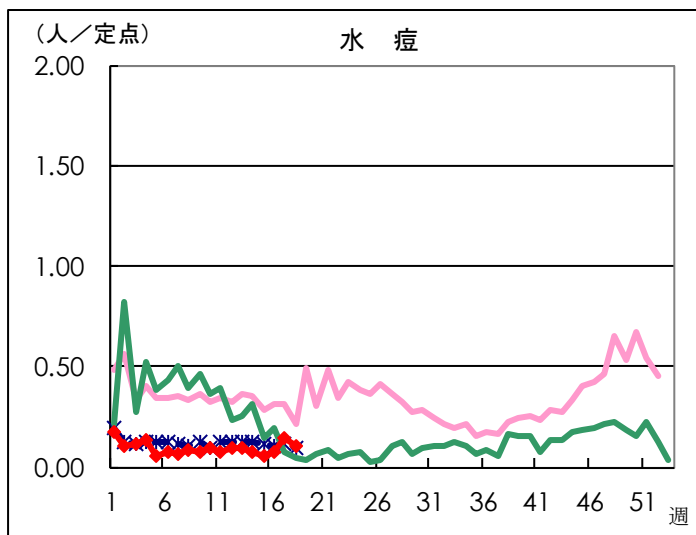
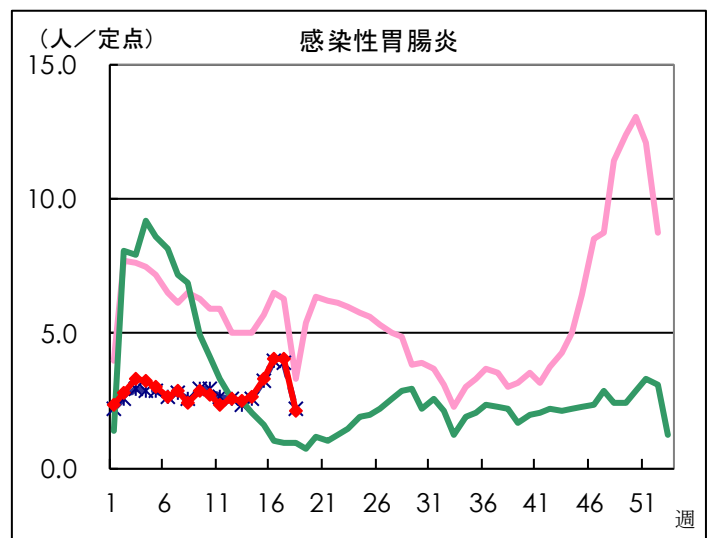
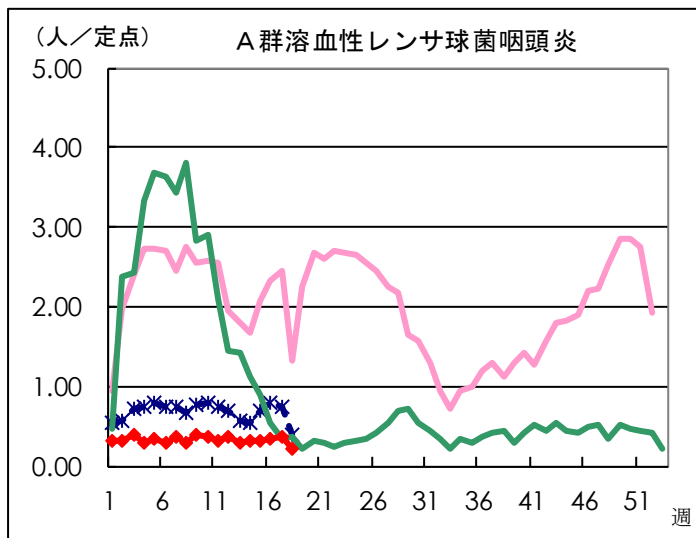
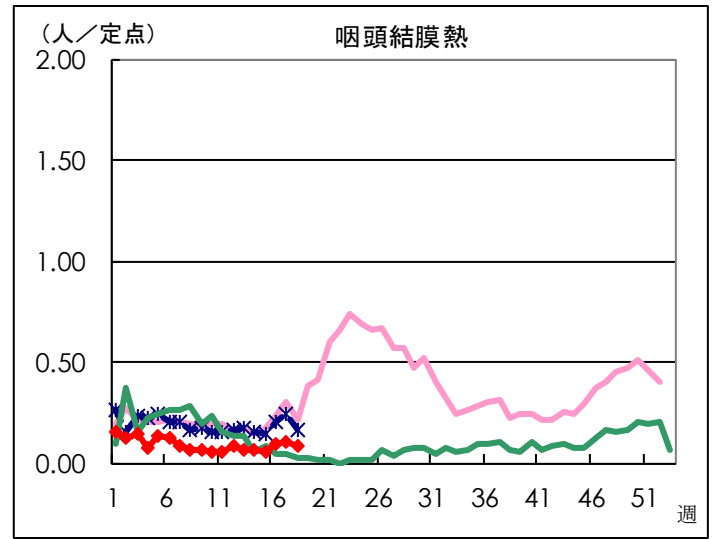
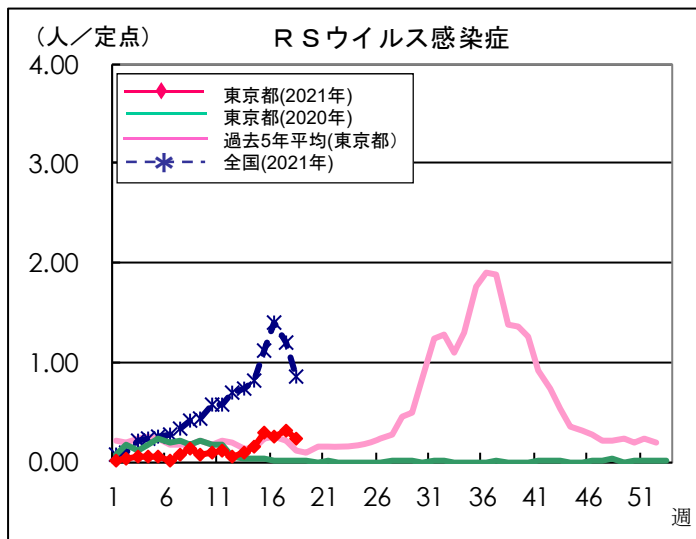
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2021年18週

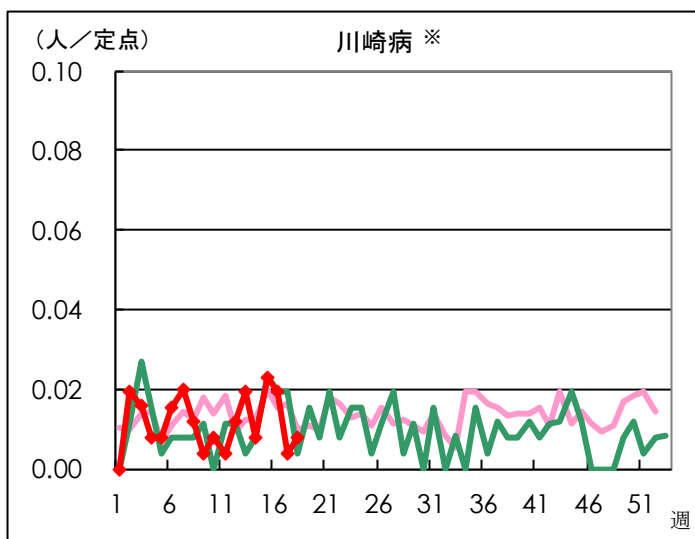
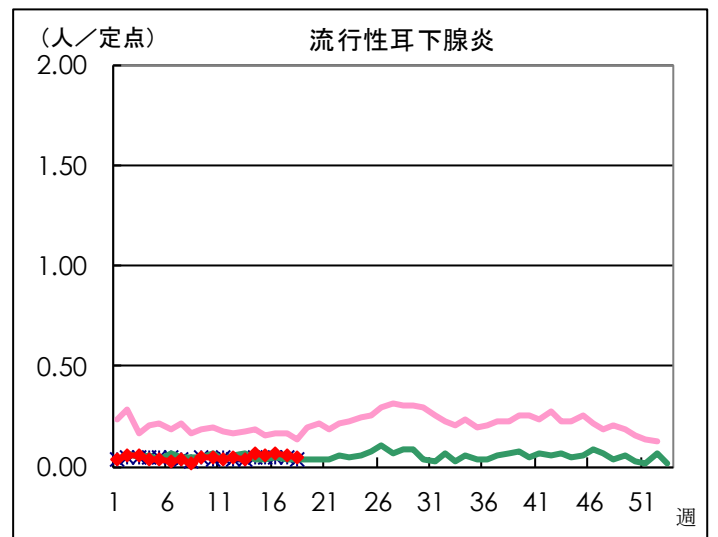
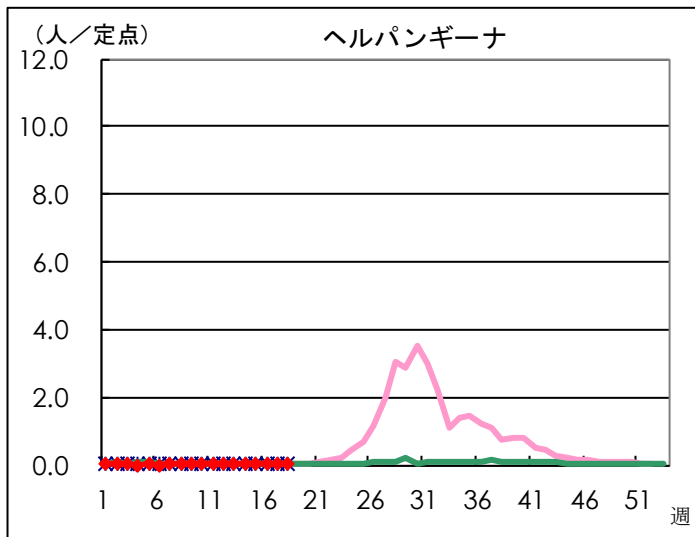
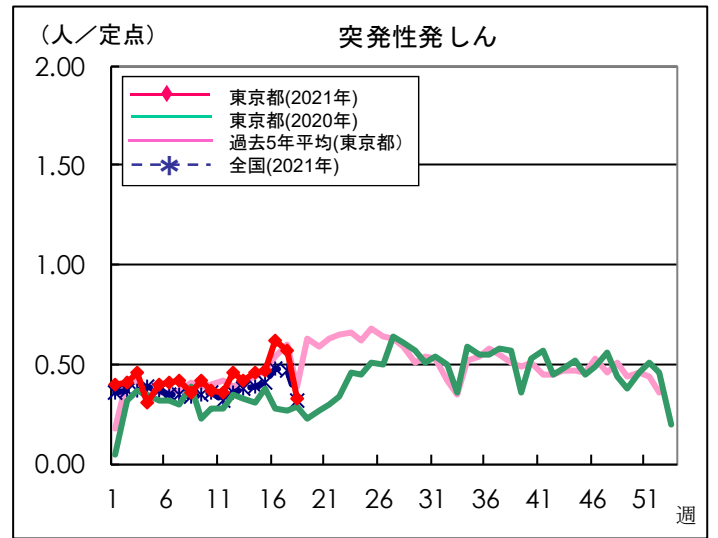
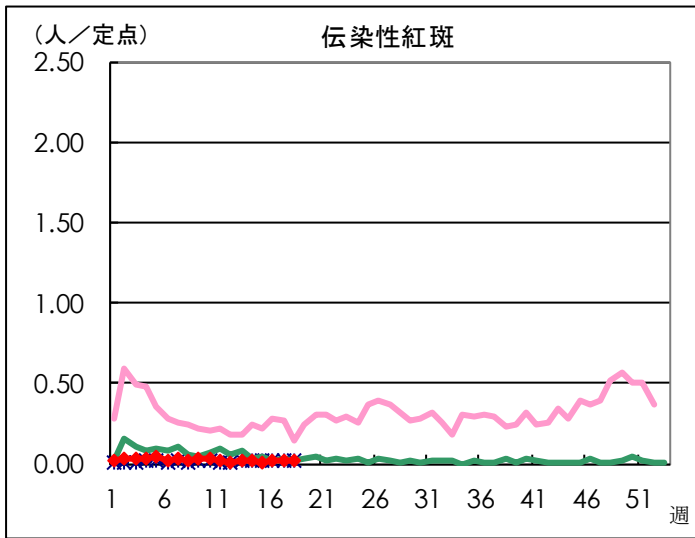
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病
千代田								1			
中央区				16			1				
みなと	1			6				1			
新宿区	1		4	12				1	1		
文京				12				3		1	
台東		2	1	32	1	1	1	3		1	
墨田区	1	1		5				3			
江東区	4	2	2	31	1		1	3			
品川区	3			11				3			
目黒区	10			15	3						
大田区	22	2		44	3			5			
世田谷	2	1	1	29	3			2		3	
渋谷区				6		1		1			
中野区			1	30	1			3			
杉並				13			1	3	1		1
池袋			1	2	1						
北区			3	9				4	1		
荒川区	6			12	3			2			
板橋区			1	26	2		2				
練馬区		3	21	36	2			7		1	
足立		1		14	2			4		1	1
葛飾区				13				4			
江戸川		1		17				6			
八王子市	3	2	2	27	1			2		2	
町田市	2		5	16				1		1	
西多摩		2		12				2			
南多摩	1			12	1			4			
多摩立川	1	1	1	15		1		7			
多摩府中	1	1	4	39	1	1		3		1	
多摩小平		3	5	25	2	1		7			
島しょ											
東京都合計	58	22	52	537	27	5	6	85	3	11	2

	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹					
	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
千代田										
中央区										
みなと							1	1		
新宿区										
文京										
台東										
墨田区										
江東区										
品川区										
目黒区										
大田区										
世田谷	1									
渋谷区	1									
中野区										
杉並	1									
池袋										
北区										
荒川区										
板橋区										
練馬区										
足立										
葛飾区										
江戸川										
八王子市										
町田市										
西多摩	1									
南多摩										
多摩立川	1									
多摩府中	1				2					
多摩小平										
島しょ										
東京都合計	6				2		1	1		

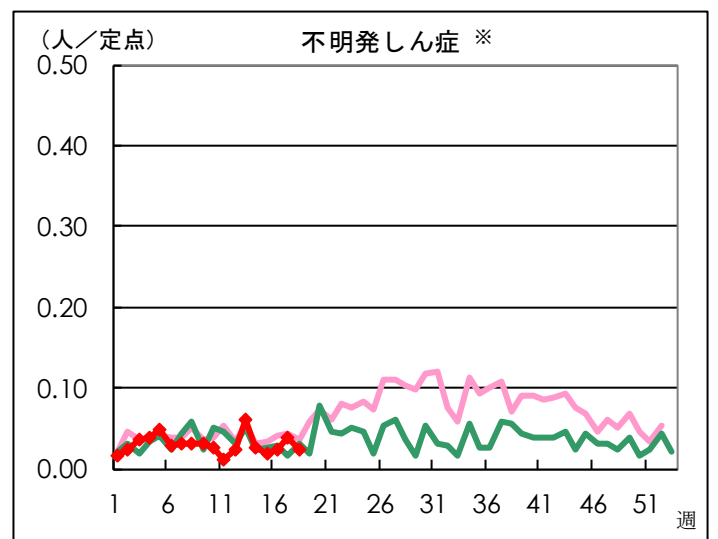
# 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2021年18週 現在)

## ◆ 小児科定点



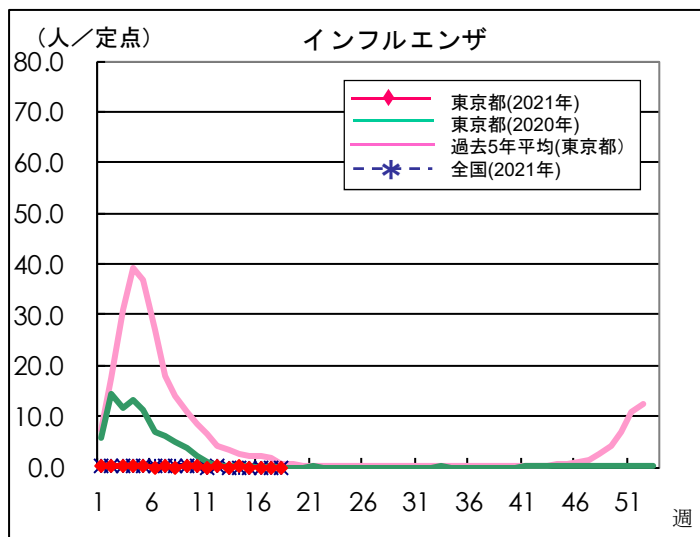


※ 東京都独自対象疾患

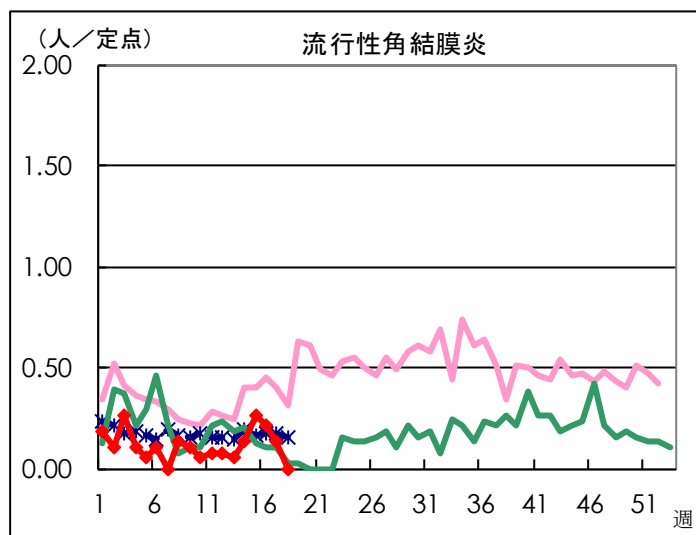
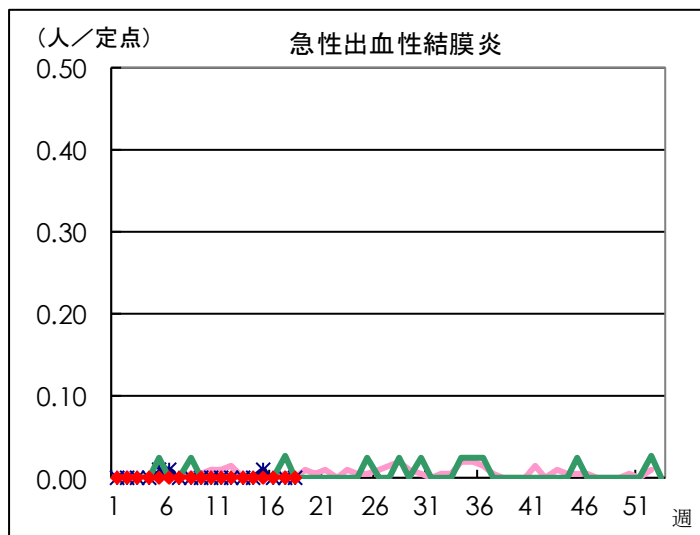


※ 東京都独自対象疾患

◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点

